

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

記入年月日: 3年 2月 20日

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
・体制	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		法令に基づいた適切なスペースを取っている。
	2 職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		法令に遵守した配置を行っている。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		トイレの広さ、手すりなど必要な部分のバリアフリー化をしている。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	<input type="radio"/>		毎月1回職員全員が参加している。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	評価表を基に業務改善に努める。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		HPで公開している。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	相談支援員などの意見、改善点等を伺い取り組む。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		事業所内の研修は行っているが、外部研修も行っていく。
な支援の	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		事業所内で会議をし、個別支援計画を作成している。
	10 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		アセスメントシートを用いて適切行動の状況を把握している。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		毎月1回会議を行い活動プログラム見直しをしている。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		職員全員話し合いに参加し、企画の提案をしている。
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		利用時間によって活動内容を工夫し、季節の行事などを取り入れている。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		個別に個別活動とグループ活動を取り入れた計画を作成している。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		支援開始前に毎日ミーティングを行っている。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		ツールを使い当日中に報告をし、翌日のミーティングで振り返りをし共有している。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		児童の変化など、ツールを使用し報告をもとに改善会議を行っている
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		毎月対象児童のモニタリングを行っている。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	<input type="radio"/>		アセスメント、面談、モニタリングを通して必要な支援を行っている。

や 保 護 者	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○		児童発達管理責任者、利用状況に詳しい職員が参加している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○		学校の予定表をいただき、送迎時に情報を共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○	医療的ケア児の利用はない。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○	必要に応じて実施したい。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	移行の実績はまだない。将来的に必要な場合は情報を共有していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		○	
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		連絡帳、送迎時に情報を共有している。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○		電話や面談時に頂いた相談に対し助言を行っている。
へ の 説 明	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		契約時に細かく説明を行っている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		電話や面談時に頂いた相談に対し助言を行っている。即答できない場合は相談支援員に確認し返答している。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		○	父母会は設立していない。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		できる限り速やかに対応している。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		毎月お便りを発行し活動内容、予定、確認事項を記載している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○		適切に行っている。
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		保護者の要望を聞き個別に配慮している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	

時 等 の ...	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		緊急時対応を契約時に説明し周知している。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか		○	災害時、不審者等の避難訓練の実施を予定している。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		事業所内研修を行い適切に対応している。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			やむを得ず身体拘束が必要な場合は保護者の同意を得、個別計画に記載する。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか			面談時に聞き取りをし適切な対応をしている。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか			報告書の作成を行い事業所内で情報共有を行っている。